

楽しい電車遊び

記入者 黄木



「先生！みてみてー！」と年中さんと年長さんが声を掛けてきたので、様子を見に行くと、プラレールの途中が坂になっていて、子どもたちは電車を手動で力いっぱい勢いをつけて走らせていました。あともう少しのところまで坂を越えられそうでしたが、なかなか越えられず、各々、力の加減や速度を工夫して試行錯誤をしながら、とても楽しそうに遊んでいました。それでも、上手くいかず、今度は坂の高さや長さを変えてみるなど、みんなで考えて協力して遊んでいました。

まっすぐなレールを走らせるだけではなく様々な工夫をこらして走らせる子どもたちの遊びの発想がとても素敵だと思いました。また子どもたちの生き活きとしている姿が印象的でした。

これからも、より沢山、子どもたちが生き活きと楽しく発見や発想ができるよう環境や雰囲気づくりを心掛けていきたいと思いました。